

目標を達成するための 公共交通に関する施策について

2. 施策の体系

施策 ~ 施策 は現時点での**施策案**である

目標
子どもから高齢者まで
いきいきと健康に暮らせる
まちを支える公共交通

施策 路線バスの再編(案)

施策 ローズバスのダイヤ改正・利便性向上(案)

目標
環境にやさしく、
にぎわいと活力を
支える公共交通

施策 交通結節点の整備(案)

施策 公共交通情報の充実(案)

目標
定住化や
来訪機会を促す魅力ある
まちを支える公共交通

施策 JR阪和線東岸和田駅付近高架化事業の推進(案)

施策 都市計画道路泉州山手線等の道路整備の推進(案)

施策 高速バスの利便性向上(案)

施策 鉄道路線間の連携(案)

施策 来訪者にとっても利用しやすい公共交通情報の充実(案)

目標
みんなでつくり、
みんなで支える
持続可能な公共交通

施策 地域住民主体による持続可能な運行を支える協働の取組(案)

施策 バス等の乗り継ぎ利便性等を高めるICカードの普及促進(案)

活動と移動の階層構造による分類

広域圏

近隣圏

生活圏

路線バスの再編(案)

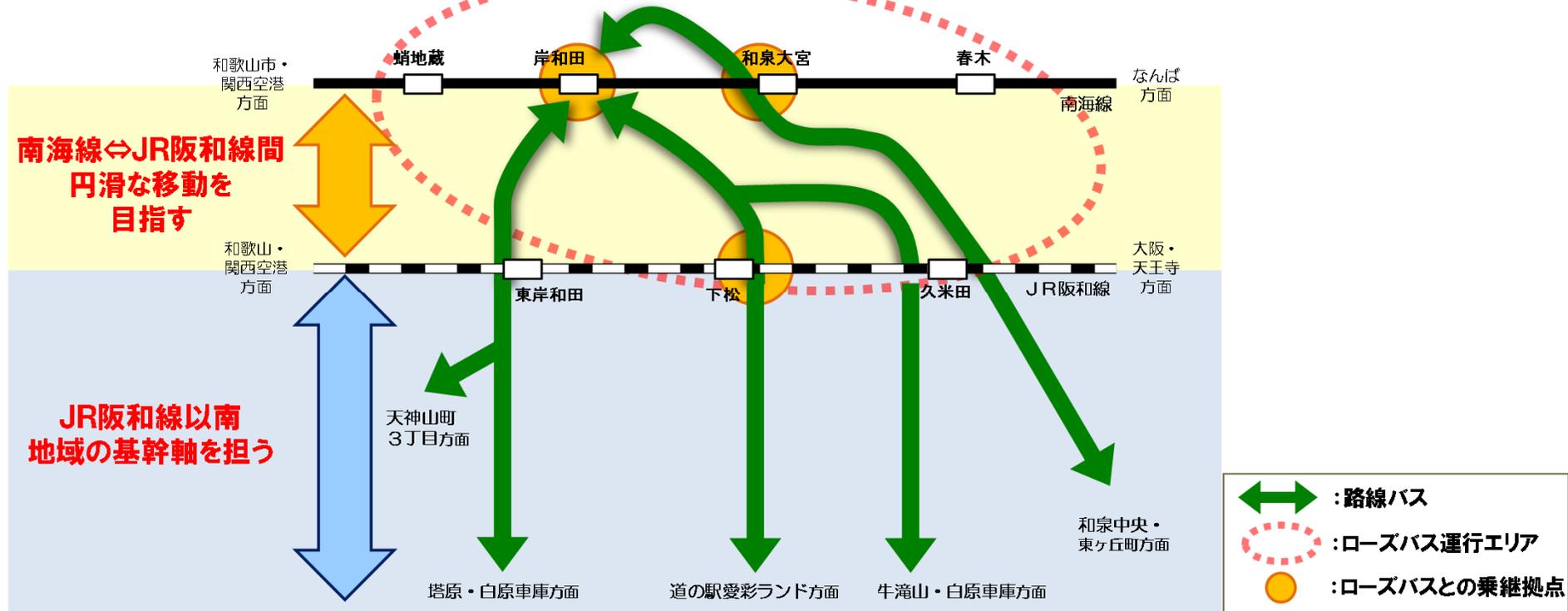
活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

日常の身近な交通手段として、市内及び市外の鉄道駅や主要施設等を結び、広域連携軸や地域連携軸の役割を担う路線バスを今後も維持するため、路線バス事業者と調整し、利便性向上を図るために市内バス路線の再編を行う。

【施策の概要】

- ・ 路線バスの利便性向上を図るために、ダイヤ改正の実施に向けた検討を行う。
- ・ 中心市街地における移動サービスを担うローズバスとの乗継拠点を設置する。

路線バスの再編のイメージ



ローズバスのダイヤ改正 ・ 利便性向上(案)

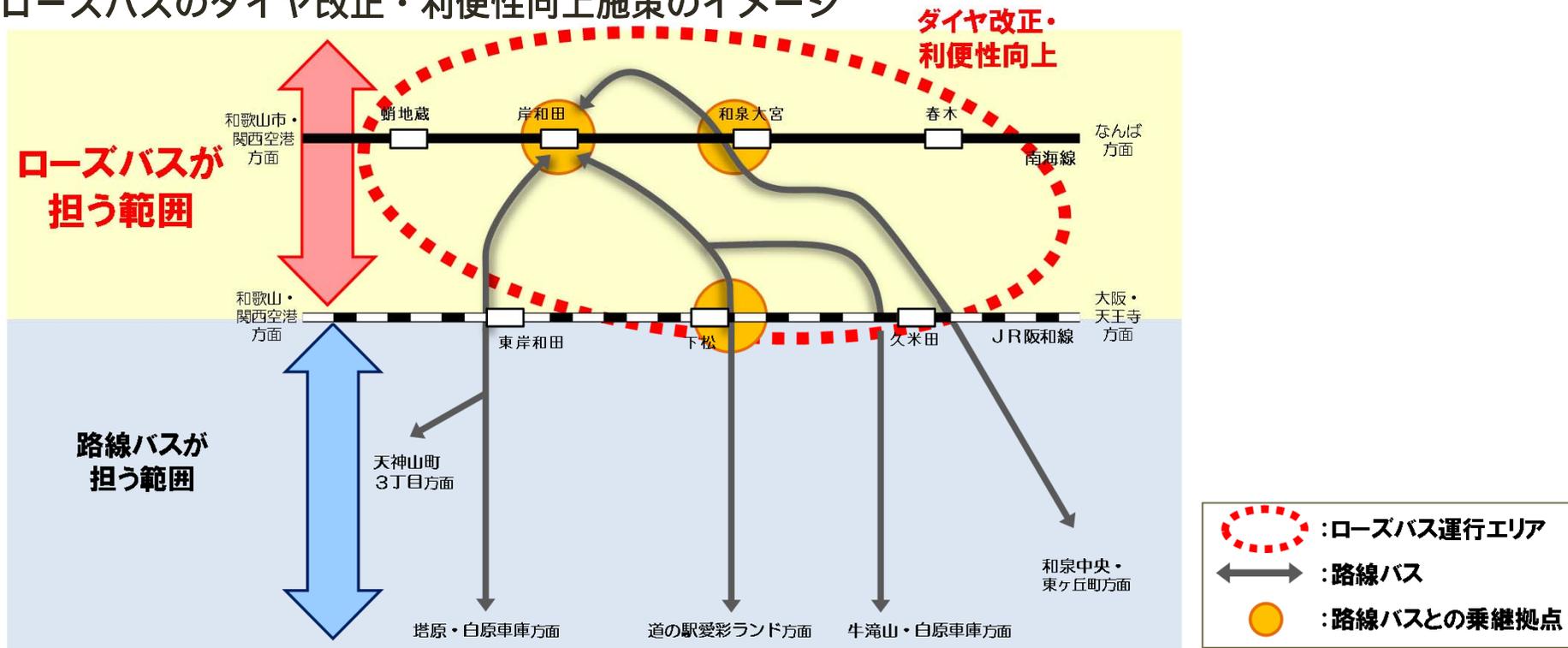
活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

ローズバスは、中心市街地を巡回し移動サービスを担うため、既存路線バスとの競合に配慮し、利用者のニーズや需要に応じた運行の見直しを行う。また、各交通手段の役割の整理を行い、ローズバスの運賃体系について、適正化を図る。

【施策の概要】

- ・ ローズバスの利便性向上や効率化を図るため、路線の再編を実施する。
- ・ 鉄道・路線バス相互の乗り継ぎの利便性の向上を図るため、乗継拠点を設置する。
- ・ 市民負担の公平性の観点や路線バスの運賃体系を考慮し、受益者負担を含めた料金体系の見直しを行う。

ローズバスのダイヤ改正・利便性向上施策のイメージ



交通結節点の整備(案)

活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

市内の鉄道駅には、駅前広場が未整備(東岸和田駅は暫定供用)の駅もあり、鉄道駅とバス停が離れている箇所がある。広域連携軸や地域連携軸の役割を担う路線バスと鉄道との乗継拠点となる交通結節点の整備を行い、利用者の視点に立った鉄道・路線バス・タクシーの乗継ぎの利便性向上を図る。

【施策の概要】

- ・ 路線バス・タクシーと鉄道との乗継拠点を設置する。
- ・ 駅前への路線バスの乗入れを視野に検討を行う。

【事例】土地区画整理事業に合わせて整備された駅前広場（摂津市）

摂津市では、「南千里丘まちづくり事業（南千里丘土地区画整理事業）」による新しいまちとして、平成22年の阪急京都線「摂津市駅」の開業に合わせて、駅前広場を整備している。

また、約1,000戸の分譲住宅や駅前広場、摂津市民の活動拠点となる「コミュニティプラザ複合施設」なども整備されている。

南千里丘地区は「低炭素型社会の実現」をテーマとした環境まちづくりのモデル地区となっており、建築、緑化、鉄道の部門においても数多くの表彰を受けるなど、環境負荷の低減に取り組んでいる。



出典：摂津市役所HP

公共交通情報の充実(案)

活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

現在は、路線バスやローズバス毎にバス路線図が作成されており、市全域のバスネットワークに関する情報が分かりづらくなっている。また、乗り継ぎ方法など情報提供が不足しており、市民や来訪者などへ市内の鉄道や路線バス・ローズバス等の公共交通の利便性向上を図る必要がある。市内の公共交通に関する利用方法や乗り継ぎ等の情報提供を実施する。

【施策の概要】

- ・市内のバス路線やバス停位置、鉄道とバスを乗り継ぐ際の経路やダイヤ等を示した利用者の視点に立ったわかりやすい案内マップ等を作成し、バス停をはじめとした主要施設に設置を行う。

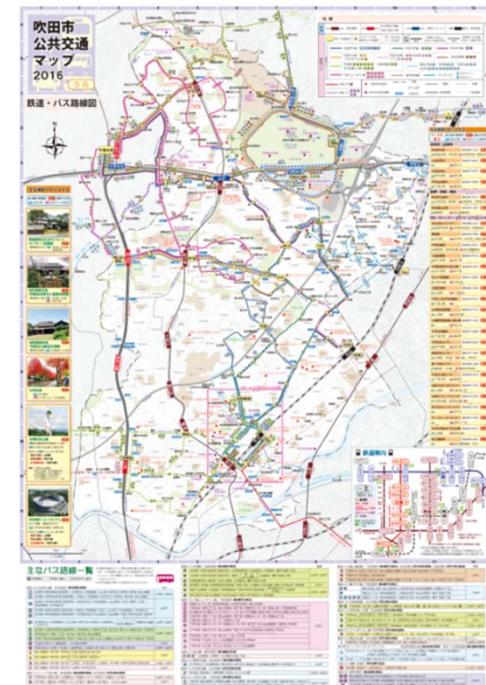
【事例】市内バスルートやのりば位置等の情報提供（吹田市）

吹田市では、環境にやさしい電車やバスなどの公共交通をもっと知ってもらい、公共交通を利用してお出かけしてもらうため、吹田市公共交通マップを作成・配布している。バスマップには、市内複数事業者のバスルート図をはじめ、市内鉄道駅や主要施設におけるバスのりばの位置や各のりばから運行している行き先等の情報も掲載されている。また、作成・印刷費用は広告掲載料などを活用している。

吹田市公共交通マップ2016
・規格:A1サイズ(594mm×841mm)を約11cm×20cmに折りたたみ



〔裏面〕



出典：吹田市HP

施策

J R 阪和線東岸和田駅付近 高架化事業の推進(案)

活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

市街地において、多くの道路と平面交差している鉄道は、踏切による交通渋滞や踏切事故を起こす要因となっており、大きな交通問題を引き起こしている。また、鉄道が市街地の中心地を横断していることで地域を分断し、地域交流を妨げる一因にもなっている。これらの問題を解消し、安全で快適な市街地を形成し、地域交流を促進するため、J R 東岸和田駅付近での高架化に向けた事業を推進する。

【施策の概要】

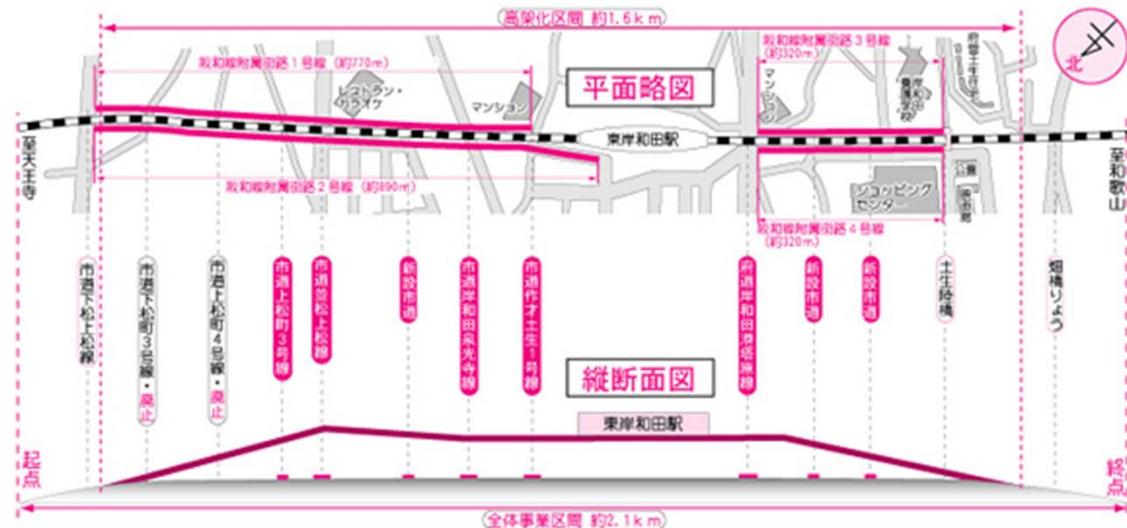
- ・ J R 阪和線東岸和田駅付近を高架化し、交差道路8か所の踏切除去や駅舎及び駅前の歩行空間のバリアフリー対策を実施する。
- ・ 鉄道の立体交差化にあわせ東西方向の幹線道路である岸和田土生郷修斉線の道路改良や附属街路事業により、交通の円滑化と良好なまちづくりを促進する。

岸和田土生郷修斉線における 事業完了後のイメージ



出典：大阪府都市整備部岸和田土木事務所資料

J R 阪和線東岸和田駅付近高架化事業概略図



出典：岸和田市資料

都市計画道路泉州山手線等の道路整備の推進(案)

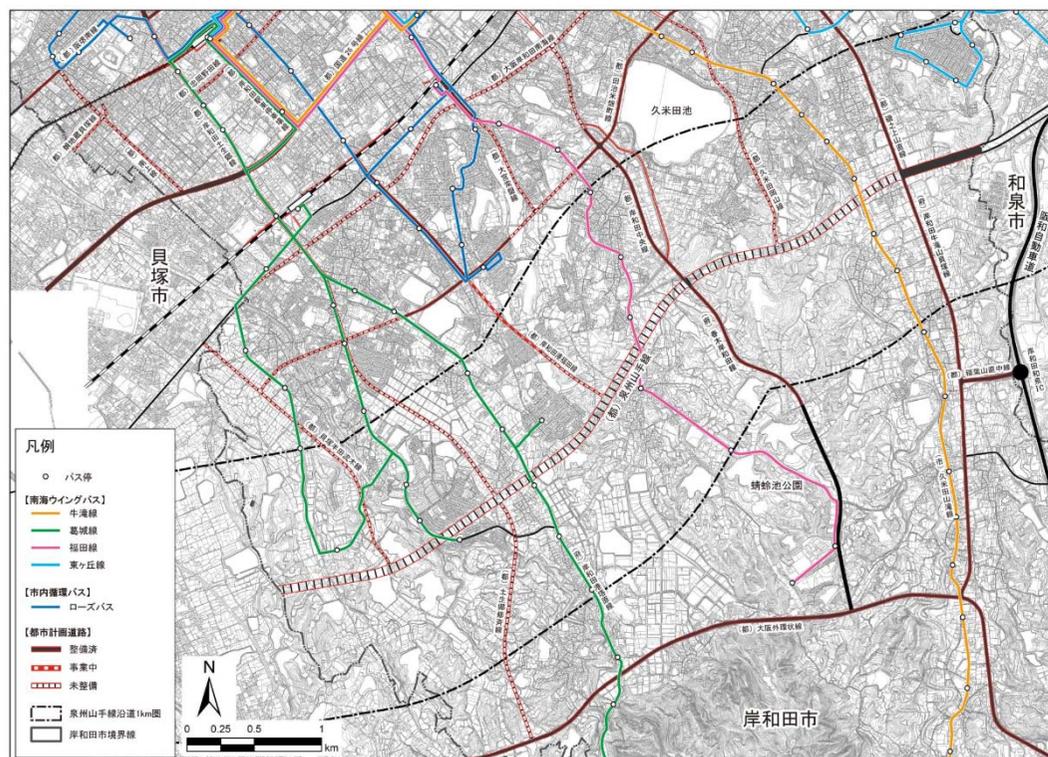
活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

泉州地域（岸和田市、貝塚市、熊取町、泉佐野市）の丘陵部における広域幹線であるとともに、地域の連携と活性化を支える重要な路線として、位置付けられている都市計画道路泉州山手線等の整備を推進する。

【施策の概要】

- ・都市計画道路泉州山手線の道路整備を推進する。
- ・泉北高速鉄道泉中央駅からの延伸の検討を行う。

市計画道路泉州山手線沿道地域における公共交通ネットワークの状況



出典：泉州山手線沿道のまちづくりの方針(案) (平成28年11月 岸和田市)

【事例】鉄道延伸の事例（大阪府箕面市）

箕面市では、北大阪急行線の千里中央駅から北へ2.5km延伸する「北大阪急行線延伸事業」が進められている（平成32年度開業予定）。

北大阪急行線の延伸に合わせて、新箕面駅（仮称）や箕面船場駅（仮称）の新駅周辺では、まちづくりが進められている。また、新駅を中心とした市内交通が充実したバスルートへの再編も予定されている。



出典：箕面市HP

高速バスの 利便性向上(案)

活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

交流人口の拡大にむけたまちづくりを図るために、他都市へのアクセス性の向上に向けた高速バスネットワークを構築する。

【施策の概要】

- ・ 岸和田市を発着する高速バス路線の拡充に向けた検討を行う。

南海岸和田駅前の高速バスのりば



現在は、南海岸和田駅前から川崎・東京方面の高速バス（VIP LINER）が運行しています。

新たに南海岸和田駅を発着する高速バスのイメージ



出典：岸和田観光バス株式会社HP

高速バスについて

- ・ 本アクションプランの高速バスとは、「高速乗合バス」を示す。
- ・ 高速乗合バスとは、道路運送法施行規則第3条の3第1号に規定する路線定期運行であって、同規則第10条第1項第1号口の運賃を適用するもの¹をいう。

1： 専ら一の市町村の区域を越え、かつ、その長さが概ね50km以上の路線において、停車する停留所を限定して運行する自動車により乗合旅客を運送するもの

鉄道路線間の連携(案)

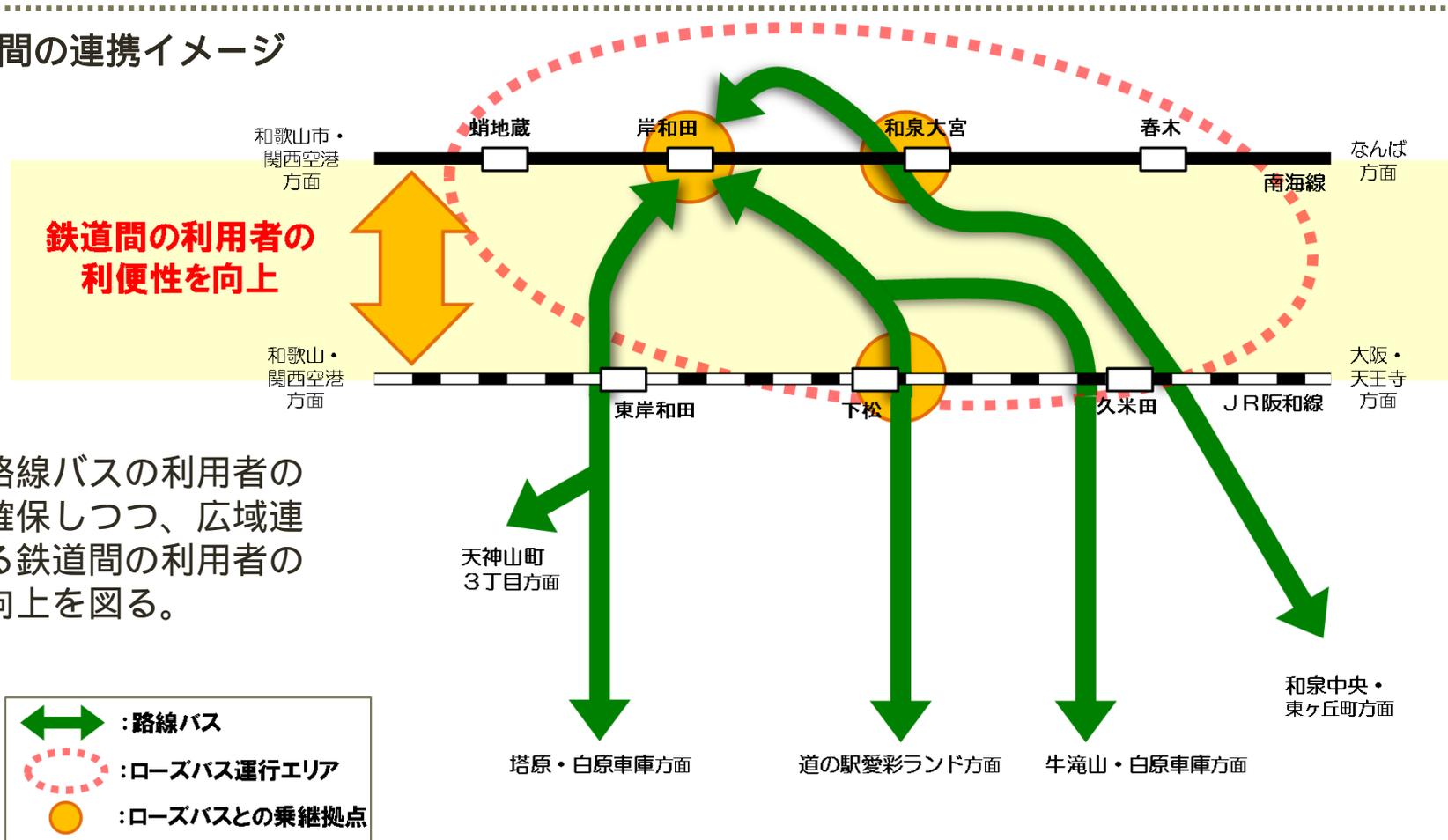
活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

来訪者の拠点間移動時の交通手段の拡充を図るために、南海岸和田駅 JR東岸和田駅間を結ぶ路線バスの活用し、鉄道路線の連携を強化する。

【施策の概要】

- ・南海岸和田駅とJR東岸和田駅間を含むルートを行く路線バスのダイヤを整理し鉄道路線利用の利便性向上を図る。

鉄道路線間の連携イメージ



来訪者にとっても 利用しやすい公共交通情報の 充実(案)

活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

観光やビジネスなどの来訪者をはじめ、岸和田市民の回遊性の向上を図るために、市内の公共交通の案内をはじめ、目的地までのルート検索や岸和田市内の観光施設やイベント情報等の情報提供を行う。

【施策の概要】

- ・入手可能なスマートフォンアプリ等で情報提供を行う。

スマートフォン向け無料アプリ「祭都(さいと)きしわだnavi」

Kishiwada navi 岸和田市観光ナビゲーションアプリ
祭都(さいと)きしわだnavi
 路線バス検索や公共施設までの経路検索など、日常生活にも便利！

観光、街歩きに！
防災に役立つ
ハザードマップも！

ダウンロード
無料
DOWNLOAD FREE!

イベント情報、施設情報、営業マップ、ハザードマップ、だんじりMAP、ルート検索

ダウンロード方法
 App Store または Google Play で
 きしわだnavi
 iPhone用 QRコード / Android用 QRコード

お問い合わせ 岸和田市観光課 Tel: 072-423-9486 E-mail: kankou@city.kishiwada.osaka.jp
 岸和田市観光振興協会 Tel: 072-436-0914

祭都(さいと)きしわだnavi
 お役立ち情報が満載!!

使い方ガイド

イベント情報 Events
 市のイベント情報をお知らせします。カレンダーから手帳にチェックできます。会場までのルートもご案内します。

施設情報 Facilities
 施設情報をカテゴリ別、キーワードから検索できます。徒歩・自転車によるルート案内機能も有り便利。

防災ハザードマップ Hazard Maps
 各種災害危険区域と自治体の避難所を一目で確認できます。過去の過去版も閲覧可能です。地震、津波、洪水、土砂災害、内水氾濫マップを収録。

ルート検索 Route Search
 徒歩・自転車・バス・地域巡回タクシー(バス)を含むルート検索が可能です。目的地までのルート検索が可能です。高層ビルや高層ビルが確認できます。

MENU・だんじりMAP・特集
 だんじりMAPでは、岸和田・香木地区のだんじり発行カード、参拝者カード、トイレ等の情報を、特集では、新をっさくまでくせら情報を公開しています。その他「お知らせ」情報も利用できます。アプリをダウンロードしたら、右上のMENU三ボタンをタップしてみてください。

出典：岸和田市資料

地域住民主体による持続可能な運行を支える協働の取組 (案)

活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

鉄道駅やバス停から距離がある地域において、地域住民が主体となって運行する新たな交通モードの導入を図る。

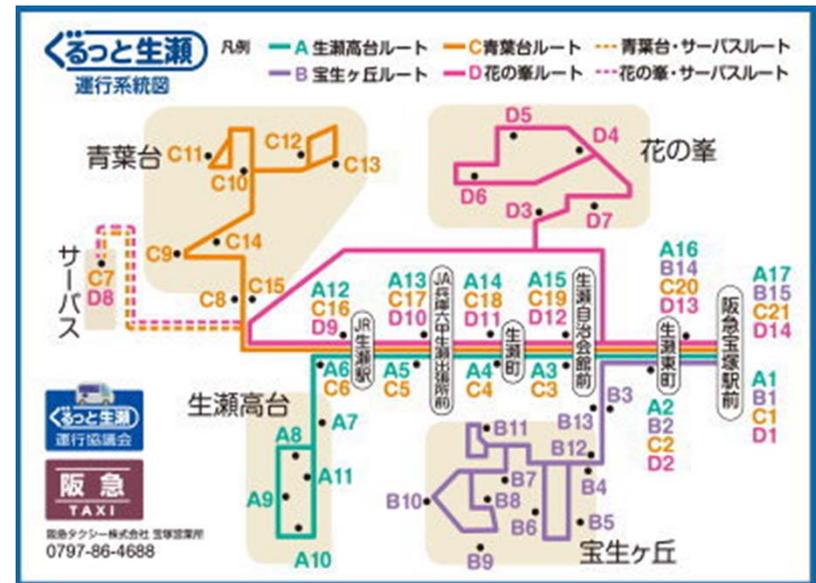
【施策の概要】

- ・ 地域が主体となって、地域に必要な公共交通のあり方を検討する体制を構築する。
- ・ 地域が主体となった新たな交通手段への取組をサポートする仕組みの検討を行う。
- ・ 地域・事業者・行政の協力体制を構築し、地域主体の地域バスや乗合タクシーを導入図る。

【事例】地域が主体となった新たな地域公共交通の導入事例「ぐるっと生瀬」（兵庫県西宮市）

「ぐるっと生瀬」では、大阪大学と西宮市の協力のもと、地域住民が主体となって“生瀬住民のおでかけの足を考える”取組を行っています。9年間に及ぶ調査研究、試験運行を重ね、利用者負担と住民負担で収支を賄う計画を立案し、平成27年10月より本格運行を開始している。

また、交通困難の対策だけでなく、人がつながる、各自自治会がつながることによって、生瀬地域の町全体が活性化することも目的としている。



出典：ぐるっと生瀬事務局HP、阪急タクシー株式会社HP

バス等の乗り継ぎ利便性等を高める交通系ICカードの普及促進(案)

活動と移動の階層構造			実施主体			
広域圏	近隣圏	生活圏	市民	事業者	市	その他

路線バスの利用促進を図るために、平成28年4月に導入した交通系ICカードを活用した割引制度の拡充などの情報提供を行うとともに、交通系ICカードの普及促進を行う。

【施策の概要】

- 交通系ICカード利用による割引制度の拡充などの情報提供を行い、普及促進を図る。

市内路線バスでの交通系ICカード利用によるバス・バス乗継割引の概要

バス・バス乗継割引

1回乗り継ぐごとに運賃を大人1人につき50円割引!! (小児は20円)

1回目のご精算時刻から2回目のご精算が2時間以内であれば何回でも割引いたします。

※ご精算時刻とは、降車または乗車の精算時間です。



通常運賃 220円 + 250円 >>> 470円

バス・バス乗継割引 220円 + 200円 >>> 420円

50円
お得!

※昼割精算には適用いたしません。昼割精算時間帯は昼割残額を優先して運賃を引き去ります。
※泉北・河内長野リムジンバスには適用いたしません。

出典：南海バス株式会社HP

プリペイド式交通系ICカード「なっち」の概要

- 南海バス、南海ウイングバス金岡、南海ウイングバス南部のICカードシステム導入路線で利用可能
- 事前にICカードにチャージ（入金）し、バス車内の読取機にタッチするだけで運賃精算が可能（1枚のカードで普通割引精算と昼間休日割引精算へのチャージが可能）
- すべての時間帯で利用可能な「普通割引」は、1,000円チャージ毎に120円のプレミアが付与
- 平日ダイヤの10時～16時の精算時、および土曜・休日ダイヤの終日にご利用可能な「昼間休日割引」は、1,000円チャージ毎に200円のプレミアが付与
- 事前にICカードにチャージ（入金）し、バス車内の読取機にタッチするだけで運賃精算が可能



出典：南海バス株式会社HP